施策の目的 施策の目標や方針に沿って取組を行った結果、施策の制度が対象」を「どのような状態」にするのかを示しています。  「意図」  「意図」  「意図」  「意図」したことが、どれだけ成果が出ているのか、その成果を数値で把握できる方法を示しています。 「の働きかける「対象」を「どのような状態」にするのかを示しています。 「の成果指標が施策の目標値となり、毎年度、実績値を把握して、成果実績を検証します。  「意図」  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。 「は、ア段の数値が目標値となり、毎年度、実績値になります。」 「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。 「は、果物理を数値で把握して、成果技術を検証します。」 「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。 「は、果物理できる方法を示しています。」 「意図」  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。」 「意図」しています。 「は、ア段の数値が目標値となり、毎年度、実績値になります。」 「意図」 「意図」しています。」 「表現、「は、果物理」の年度別の目標値及び実績値を示しています。」 「意図」 「意図」 「意図」 「意図」 「意図」 「意図」 「意図」 「意図	施策王管課長  左記の施策の成果指標をなぜ採用したのか、その理由を 成果指示しています。 設定の考え  「成果指標」の実績値をどのように把握するのか、
施策の目的と成果把握	成果指示しています。設定の考え力
施策の目的 「対象」の大きさを数値で把握する方法を 「対象」の大きさを数値で把握する方法を 「対象」の大きさを数値で把握する方法を 「対象指標」の年度別の実績値を示して 「対象」が、自然資源(山林、河川等)であったり、施策内容 によってさまざまなものが対象となります。 「意図」したことが、どれだけ成果が 出ているのか、その成果を数値で把握が 関連できる方法を示しています。上段の数値が目標値及び実績値を示しています。上段の数値が目標値及び実績値を示しています。上段の数値が目標値を示しています。上段の数値が目標値を示しています。上段の数値が目標値を示しています。 「意図」したことが、どれだけ成果が 出ているのか、その成果を数値で把握して、成果指標が施策の目標値となり、実績値を記しています。上段の数値が目標値になります。 「意図」を示しています。」 「意図」を示しています。」 「対象」の大きさを数値で把握する方法を 「対象指標」の年度別の実績値を示しています。」 「意図」したことが、どれだけ成果が 出ているのか、その成果を数値で把握しています。上段の数値が目標値となり、毎年度、実績値を把握して、成果技術を発揮します。 「対象」が実績値になります。」 「対象」が表情で表現である方法を示しています。」 「対象」の大きさを数値で把握する方法を表現で、といます。」 「対象」の大きさを数値で把握する方法を表現では、「対象指標」の年度別の実績値を示しています。」 「意図」したことが、どれだけ成果が 関連しています。」 「意図」したことが、どれだけ成果が はてきる方法を示しています。」 「意図」したことが、どれだけ成果が はてきる方法を示しています。」 「意図」したことが、どれだけ成果が はてきる方法を示しています。」 「意図」したことが、どれだけ成果が はてきる方法を示しています。」 「対象 指標」の年度別の手標値を示しています。」 「対象 指標」の年度別の手標値を示しています。」 「対象 指標」の年度別の手標値を示しています。」 「対象 指標」の年度別の実績値を示しています。」 「対象 指標 になります。」 「対象 指標」の年度別の実績値を示しています。」 「対象 指標 になります。」 「対象 になります。」 「なります。」 「対象 になります。」 「対象 になります。」 「対象 になります。」 「対象 になります。」 「対象 になります。」 「対象 になります	成果指示しています。設定の考え力
施策の目的と成果把握  「意図」したことが、どれだけ成果が出ているのか、その成果を教値で把握できる方法を示しています。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ているのか、その成果を教値で把握できる方法を示しています。この成果指標が施策の目標値となり、毎年度、実績値を把握して、成果実績を検証します。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。上段の数値が目標値、下段の数値が実績値になります。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。上段の数値が目標値、下段の数値が実績値になります。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。上段の数値が見標値を示しています。上段の数値が実績値になります。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。上段の数値が見標値を示しています。上段の数値が実績値になります。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。上段の数値が見標値を示しています。上段の数値が見標値を示す。  「意図」したことが、どれだけ成果が出ています。上段の数値が目標値を示しています。上段の数値が見標値を示する方法を示しています。上段の数値が見標値となり、毎年度、実績を検証します。	「成果指標」の実績値をどのように把握するのか、
. 基本事業の目的と成果把握	成果指標の大手先などを示しています。
	世
京本事業名   対象   意図   成果指標   区分 単位   H26   H27   H28   H29   基本事業名   対象   意図   京家   京家   京家   京家   京家   京家   京家   京	成果指標     区分单位     H26     H27     H28     H2       ①     目標 実績       ②     目標 実績       ①     目標 実績       ②     目標 実績       ③     目標 実績       ③     目標 実績       ①     目標 実績       ①     目標 実績
② 目標 実績	2 目標 実績
. 施策及び基本事業の目標達成度評価	
平成27年度施策の取組方針 施策の取組方針	・針・成果指標達成状況
施策別マネジメント会議、政策会議を経て決定した平成26年度の 施策の取組方針を示しています。  「全て達成 成果 指標 「一部未達成 取組方針内容の全ての項目に	計及び成果指標がどれだけ達成でき 力項目及び成果指標の目標値につい できた、または目標値を全て達成(全 別について具体的な取組を行うことが 一部達成できなかった(一部未達成)、 ついて具体的な取組を行うことができ 達成できなかった(全て未達成)に分 ・
平成27年度の基本事業の取組方針及び成果指標がどれだけ連成できたかを、取組方針内容の全ての項目及び成果指標の目標値について、具体的な取組を行うことができた、または目標値を全て達成(全て達成)、取組方針内容の一部について具体的な取組を行うことができなかった、または目標値を一部達成できなかった(一部未達成)、取組方針内容の全ての項目について具体的な取組を行うことができなかった、または目標値を全て達成できなかった(全て未達成)に分けて理由とともに示しています。	取組方針 □ 全て達成 □ 一部未達成 □ 全て未達所 成果指標 □ 全て達成 □ 一部未達成 □ 全て未達所 □ 全て未達所 □ 全て未達所 □ 全て未達所 □ 全て未達所 □ 金でまま
取組方針   全て達成   一部未達成   全て未達成   成果指標   全て達成   一部未達成   全て未達成   全て未達成   日本	取組方針 □ 全て達成 □ 一部未達成 □ 全て未達が 成果指標 □ 全て達成 □ 一部未達成 □ 全て未達が □ 全て未達が □ 全て未達が □ 全で未達が □ 金でまきが □ 金でまる □ 金でまきが □ 金でまる
施策の基本情報   社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等   施策の成果向上	に向けての役割分担
施策を取り巻く社会情勢がどのように変化しているのかを示しています。 また、この施策の取組に対して市民や議会からどのような意見が出されているのかを示しています。  基本 青	行政 施策の成果を向上させるための行政の 役割(主に市の役割)は何かを示してい ます。
施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括  上記3. 4. の結果を踏まえて、施策全体として成果面とコスト面でどのような実績があったのか、費用対効果の観点から、どのような成果が出ているのかという視点でまとめて、示しています。  施策全体の総括を踏まえて施策の今後の課題を検証し、示しています。  施策全体の総括を踏まえて施策の今後の課題を検証し、示しています。  また、平成29年度に重点的に取り組む必要があるものについては、通常の課題と分けて記入しています。	今後の方向性 施策全体の総括や今後の課題を踏まえて、問題解決に 向けた施策の平成29年度の方向性が示してあります。